

平成28年度第1回 秦野市情報化推進委員会（会議概要）

日 時	平成29年3月9日（木） 午後2時～3時45分
会 場	西庁舎3階会議室（市役所西庁舎3階）
出 席 者	委員（12名中9名出席） 相原委員、大塚委員、熊谷委員、関委員、高橋委員、 内藤委員、廣瀬委員、藤野委員、山口委員
	秦野市 諸星政策部長、安居院情報政策課長、香坂課長代理、 船村課長代理、森谷主査、坂本主任主事、山口主任主事、 富田主事補
内 容	<p>1 開会</p> <p>2 議題</p> <p>(1) 正副会長の選任について</p> <p>(2) 情報化推進計画の進ちょく状況等について 資料 1-1 資料 1-2 資料 1-3</p> <p>(3) 情報化推進に関する取組について 資料 2-1 資料 2-2 資料 2-3 資料 2-4</p> <p>3 その他</p> <p>4 閉会</p>

次 第	会 議 概 要
開 会	<p><情報政策課長></p> <ul style="list-style-type: none"> ・ 会議出席及び委員就任へのお礼 ・ 委嘱状については机上配布
あいさつ	<p><政策部長></p> <ul style="list-style-type: none"> ・ 委員就任のお礼及びあいさつ
	<p><情報政策課長></p> <ul style="list-style-type: none"> ・ 就任された委員の自己紹介 ・ 運営方法についての説明
議題 1	<p>役員の選任について</p> <p><会長の選任></p> <ul style="list-style-type: none"> ・ 互選により内藤委員を会長に決定 ・ 内藤会長のあいさつ <p>以下、内藤会長が議長となり議事を進行</p>

次 第	会 議 概 要
	<p>＜副会長の選任＞</p> <ul style="list-style-type: none"> ・ 互選により高橋委員を副会長に決定 ・ 高橋副会長のあいさつ
<p>議題 2</p>	<p>秦野市情報化推進計画の進ちよく状況等について</p> <p>＜資料 1－1、1－2 及び 1－3 に基づき、事務局が説明＞</p> <ul style="list-style-type: none"> ・ 秦野市情報化推進計画の概要説明。 ・ 進行状況については、全体の 78% が計画どおり、22% がおおむね計画どおりであり、やや遅れている及び遅れているとされた計画はなかった。 <p>＜資料 1－1、1－2 及び 1－3 について意見・質問＞</p> <p>(会長)</p> <p>計画番号 22 国民健康保険高額療養費の支払方法の電子化について、現在の支払方法はどのようなものか、また今後はどうなるのか。</p> <p>(事務局)</p> <p>これまでホストコンピュータから振込用の紙帳票を打出し会計処理をしていた。</p> <p>今後は、紙帳票を電子化した振込データを金融機関に送り、振込ができるように事務の改善を図っていく。</p> <p>(会長)</p> <p>電子化することによって、紙帳票は完全になくなるのか。それとも多少は紙帳票が残るのか。</p> <p>(事務局)</p> <p>機械化、電子化を行っても、紙媒体で情報を残さなければならない業務もあるが、今後は意識を変え、紙媒体を持たないという意識で事務管理をしていきたいと考えている。</p> <p>(委員)</p> <p>教育現場に関係するところでは、要支援学級や養護学級に対しても ICT 活用を進めていただきたい。</p> <p>また、統合型地理情報システム (GIS) について、崖崩れが起りやすい等の災害の属性情報は常に最新であると災害時の行動の助けになると思う。</p> <p>避難所支援システムの話があったが、障害者の方向けの情報を充実させていただきたい。</p>

次 第	会 議 概 要
	<p>(会長)</p> <p>学校に関する話がでたが、対象は小学校から高校までを含むものか。何校かモデルになっているようだが、全校を対象とすることは難しいのか。</p> <p>(事務局)</p> <p>計画番号12の学校におけるICT教育の環境整備についての対象は、小中学校としている。平成28年度は、試験的に一部の小学校にタブレット端末を導入し、平成29年度には、他の小学校にも導入をする予定である。</p> <p>(会長)</p> <p>タブレット端末の更新頻度はどのように考えているか。</p> <p>(事務局)</p> <p>各小学校にタブレット端末を40台ずつ導入していく予定である。業務で使用しているパソコン等は5年程度で交換だが、学校のタブレット端末は3年程度で入れ替えていく予定である。</p> <p>(会長)</p> <p>情報化推進計画は、他市と共通の部分はあるのか。</p> <p>(事務局)</p> <p>教育分野での情報化や、行政における情報発信に関わるころは全国的なものと認識している。その中で情報発信に関しては、より広く提供する取組みに力を入れていく必要があると感じている。</p> <p>(委員)</p> <p>SNS等の活用について、セキュリティ対策はどのようにしているのか。</p> <p>(事務局)</p> <p>情報セキュリティポリシーを改定し、SNSを活用する際の基準について新たに追加している。</p> <p>(委員)</p> <p>計画番号7の観光・防災Wi-Fi整備について、観光施設等以外の公共施設でWi-Fiを利用可能とすることはないか。</p>

次 第	会 議 概 要
	<p>(事務局)</p> <p>現在は、弘法の里湯と秦野駅観光案内所で観光目的のW i - F i が整備されている。</p> <p>他の公共施設については今後整備していく予定である。</p> <p>(委員)</p> <p>セキュリティ面はどうなっているのか。</p> <p>(事務局)</p> <p>一定の認証のもとで利用することがほとんどであり、メールアドレスを登録するものや、SNS等のアカウントと連携されるものがある。それらによって、セキュリティは確保できるものと考えている。</p> <p>(委員)</p> <p>計画番号7に外国人観光客についての記述はないが、誘致等の取組みについては本計画とは別に観光課等が行うものなのか。</p> <p>(事務局)</p> <p>今回のW i - F i 環境の整備は第一歩を踏み出したというところであり、今後、行政としてどう対応していくか検討が必要であると考えている。</p> <p>(会長)</p> <p>情報化推進計画に対する、情報政策課の立ち位置はどのようなものか。</p> <p>(事務局)</p> <p>専門知識や技術を持って、各事業への指導及び助言を行い、計画の進行を円滑にする環境づくりに努めていくものと考えている。</p> <p>(会長)</p> <p>職員の感覚で構わないが、秦野市の情報化推進計画は全国的にみて進んでいるものだと思うか。</p> <p>(事務局)</p> <p>特に情報発信やW i - F i に関する部分で遅れをとっているのではないか。全ての分野に注力することはできないため、当市の特色ある分野ができれば良いと考えている。</p>

次 第	会 議 概 要
	<p>(委員) 計画番号11の議場のICT化推進については、議員の皆さんにタブレット端末を提供してペーパーレス化を図るといふことか。</p> <p>(事務局) 議員と執行部にタブレット端末を用意して、議場において情報共有できる環境をつくるという考えでいる。</p> <p>(委員) 目標が低いのではないか。</p> <p>(事務局) 議員の方々の自主的な取組みが進み、メリットを知っていただくようになれば、活用も広がると期待している。 議員の年齢構成も幅があり、情報機器に不得手な議員もいるため、このような段階を踏んだ計画目標になっているものと考えている。</p>
<p>議題3</p>	<p>情報化推進に関する取組みについて</p> <p><資料2-1に基づいて事務局が説明></p> <ul style="list-style-type: none"> ・ 社会保障・税番号制度への対応及びマイナポータルについて概要説明。 <p><資料2-2に基づいて事務局が説明></p> <ul style="list-style-type: none"> ・ オープンデータの活用に関する取組みについて概要説明。 <p><資料2-3に基づいて事務局が説明></p> <ul style="list-style-type: none"> ・ 無線LAN (Wi-Fi) の導入に向けた検討状況について概要説明。 <p><資料2-4に基づいて事務局が説明></p> <ul style="list-style-type: none"> ・ 情報セキュリティ対策の抜本的強化について概要説明。 <p><資料2-1について意見・質問></p> <p>(会長) 社会保障・税番号制度について、システム対応等を着々と進めていると思うが、市民としてはあまりメリットや利便性を実感できていない。</p> <p>(事務局) 個人番号そのものより個人番号カードの利活用が進めば、利便性が実感できるのではないかと考えている。</p>

次 第	会 議 概 要
	<p>例として、カードを利用しての電子申告や本市では検討段階であるが住民票のコンビニ交付等があげられる。</p> <p>(会長)</p> <p>基本的に個人番号カードを持つということか。</p> <p>(事務局)</p> <p>一定の個人番号カードの普及が前提になると思う。</p> <p>個人番号カード内にパスワードが組み込まれており、パソコン等で入力された内容と突合することで、本人が操作しているか確認する仕組みになっている。</p> <p><資料 2 - 2 について意見・質問></p> <p>(会長)</p> <p>オープンデータについて、G o o g l e 等のサービスがある中で、公的なサービスとして広域的に取り組んでいくことの意義を伺いたい。</p> <p>(事務局)</p> <p>秦野市だけ持っている情報を公開しても民間事業者にとって魅力に欠ける。可能な限り、広域的な情報をオープンデータ化していくべきと考えている。</p> <p>神奈川県では、A E D の設置施設や避難所情報等を取りまとめ公開しており、これらが活用され、スマートフォンでのアプリが開発されている例もある。</p> <p>(委員)</p> <p>公開するデータに誤りがないようにする必要があると思うが、どう考えているか。</p> <p>(事務局)</p> <p>現状でも、様々なデータを秦野市ホームページ上で公開しているが、そこでも誤りのないよう細心の注意を払っている。オープンデータについても変わらないが、一步踏み込んで事業者等が加工しやすいかたちでデータを提供することになる。</p> <p>また、どのような情報が望まれているのかを把握していくことが必要になると考えている。</p> <p>(委員)</p> <p>データの更新頻度はどのように考えているか。</p>

次 第	会 議 概 要
	<p>(事務局)</p> <p>多くの事業が年度単位であることを考慮し、年1回を考えている。ただし、タイムリーな情報は随時更新が必要になると考えている。</p> <p><資料2-3について意見・質問></p> <p>(会長)</p> <p>無線LAN (Wi-Fi) の導入については、避難所開設時の利用を考えているとのことだが、普段はどのような利用を想定しているか。</p> <p>(事務局)</p> <p>小中学校であれば普段は授業に利用してもらうことを、また公民館等であれば来館者が利用することを想定している。</p> <p>災害時には、利用のためのパスワード設定を外す等して利用できるようにする。</p> <p><資料2-4について意見・質問></p> <p>(会長)</p> <p>セキュリティ対策の抜本強化については、国の方針にのっとって取り組むということか。</p> <p>(事務局)</p> <p>資料のとおり取り組んでいくものである。</p> <p>外部につながるインターネットは、情報が漏れる恐れがあるため物理的に遮断する。さらに、行政情報の中でも、個人番号を含むものは限られた職員のみが扱うものなので、ネットワークを分ける対応を行う。</p>
その他	<次回会議の予定について事務局が説明>
閉 会	<p><会議参加のお礼及び閉会のあいさつ></p> <p>午後3時45分終了</p>